

富岡町(福島)避難解除へ

高木副大臣が協議会に出席

4月1日 政府方針を受け入れ

東京電力福島第一原発事故で町内全域に避難指示が出ている福島県富岡町は17日、同県郡山市で開いた町



全員協議会であいさつする高木副大臣(17日、福島・郡山市)

議会全員協議会で、放射線量が高い帰還困難区域を除き避難指示を4月1日に解除する政府方針を受け入れた。政府の原子力災害対策本部で今後、正式決定する。協議会には、高木陽介経済産業副大臣(原子力災害現地対策本部長(公明党))が出席し、「議会や住民からいただいた課題については、避難指示解除後も政府一丸となって真摯に対応を進めていく」と述べた。

会合では、反対意見も出たが、町議会として宮本皓一町長に判断を一任。宮本町長は協議会后、「このまま解除できない状況では、

町の再生・文化の継承が途切れてしまうという強い思いがあった」とし、受け入れを決めた。避難解除は、町民の約7割に当たる3830世帯9578人(2月1日時点)が対象になる。